

3 教員紹介 教育と研究

市嶋 典子

著書

- (1) 「平和構築への市民性形成—シリアの日本語教師，日本語学習者の語りをしてがかりに」
細川英雄，尾辻恵美，マリオッティ，M.（編）『市民性形成とことばの教育—母語・第二言語・外国語を超えて』，pp. 151-188，くろしお出版.

論文

- (1) 「海外の日本語学習者の言語選択とアイデンティティー」『2016年日本語教育シンポジウム論文集』，（印刷中）Association of Japanese Language Teachers in Europe (AJE).

報告

- (1) 「『平和構築への市民性形成—シリアの日本語教師，日本語学習者の語りをしてがかりに』における考察概要」，『JALT JSL SIG NEWSLETTER Issue # 13 (3) [serial 32] Autumn 2016 (秋号)』，The Japan Association For Language Teaching.

学会発表

- (1) 「海外の日本語学習者の言語選択とアイデンティティー」2016年日本語教育シンポジウム，ヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学，2016.7.8.

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤（C）「中東地域の日本語教師と学習者の言語意識の把握と相互理解を目指した実践モデルの構築」（研究代表者）
- (2) 平成28年度 秋田大学地域志向教育研究経費，地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）「文化誌作成プロジェクトによる地域文化継承の試み—秋田大学生と豊川地区住民の共同型プロジェクトワークの実施と留学生の地域活動への参加」（研究分担者）
- (3) マルチェッラ・マリオッティ，市嶋典子，細川英雄と共同で2016年9月19日から2017年12月15日まで「Action Research Zero Workshop in Venice (Italy)」を実施

研究活動

- (1) 秋田大学研究者海外派遣事業にて，2016年5月7日から2017年3月1日まで，イタリアのヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学アジア北アフリカ研究学科に客員研究員として赴任

学会活動

- (1) 日本語教育学会 東北地区委員

平田 未季

論文

- (1) 平田未季・山本真理「共同注意確立活動におけるア系の有標性—会話分析の手法を用いた指示詞分析の一例」『日本認知言語学会論文集』16, pp. 228-240, 2016.5.
- (2) 「共同注意確立過程における話し手による指示詞の質的素性の選択」『語用論研究』18, pp. 28-47, 2017. 3.
- (3) The addressee's attention and addressee-anchored proximity: The semantics of the Japanese demonstrative middle term *so*. (本紀要所収) 2017.3.

学会発表

- (1) 平田未季・船橋瑞貴「『注釈挿入』における復帰時の照応表現の選択」日本認知言語学会第17回大会, 明治大学, 2016.9.10.

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 若手 (B) 「共同注意確立活動における指示表現の選択と対話相手の注意の調整」(研究代表者)
- (2) 平成28年度 秋田大学地域志向教育研究経費, 地(知)の拠点整備事業(大学COC事業) 「文化誌作成プロジェクトによる地域文化継承の試み—秋田大学生と豊川地区住民の共同型プロジェクトワークの実施と留学生の地域活動への参加」(研究代表者)
- (3) 平成28年度 秋田大学若手研究者支援事業「指示詞から見る言語の小進化と大進化」(研究代表者)
- (4) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤 (C) 「中東地域の日本語教師と学習者の言語意識の把握と相互理解を目指した実践モデルの構築のために」(研究分担者)

学会活動

- (1) 社会言語科学会 研究大会委員

担当授業

日本語1A (2016年度第1学期)
日本語2総合A (2016年度第1学期)
日本語3A (2016年度第1学期)
日本語4-I (2016年度第1学期)
日本語5-I (2016年度第1学期)
日本語社会入門I (2016年度第1学期)
日本語1B (2016年度第2学期)
日本語2総合B (2016年度第2学期)
日本語3B (2016年度第2学期)
日本語4-II (2016年度第2学期)

日本語5-II (2016年度第2学期)
日本語社会入門II (2016年度第2学期)

佐々木 良造

論文

- (1) 「授業内多読活動に関する自己評価の分析」佐々木良造, 日本語教育方法研究会誌 23(2), ページ未定, 2017.3

学会発表

- (1) 口頭発表「言語的弱者の在日外国人家庭に対する高校進学情報支援の試み」佐々木良造／吹原豊／助川泰彦／ニ・ヌンガー・スアルティニ, BALI-ICJLE 2016日本語教育国際研究大会, Bali convention center, Bali, Indonesia, 2016.9.10
- (2) 口頭発表「交換留学生向け中・上級日本語授業での多読実践」佐々木良造, 第2回秋田日本語教育研究会, 国際教養大学, 2016.12.18

研究プロジェクト

- (1) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「在日外国人情報弱者のための母語による子女の学校教育関連情報提供システムの構築」(代表者)
- (2) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「対話型アセスメントとPAC分析を援用した児童生徒のバイリンガリズムに関する研究」(連携研究者)
- (3) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B) 「非漢字圏アジア留学生のための日本語教育と理工系専門教育の高大接続を目指す協働研究」(研究分担者)

学会活動

- (1) 日本語教育方法研究会 会誌編集委員
- (2) 秋田日本語教育研究会 運営委員

担当授業

多文化コミュニケーション入門 I (2016年度第1学期)
日本語2A (2016年度第1学期)
日本語4-Ⅲ (2016年度第1学期)
日本語5-Ⅸ (2016年度第1学期)
留学生のための課題研究Ⅱ (2016年度第1学期)
多文化コミュニケーション入門Ⅱ (2016年度第2学期)
教養ゼミナール2—留学を通じた異文化理解と成長— (2016年度第2学期)
日本語2B (2016年度第2学期)
日本語4-Ⅳ (2016年度第2学期)
日本語5-X (2016年度第2学期)

留学生のための課題研究 I (2016年度第2学期)

海外短期研修 (2016年度第2学期)